令和元年度 事務事業評価シート(市民サービス系)

No. 101

事務事業名称		議会情報化推進事業						担当部署		議会事務局総務課					
総合計画上の位置付け		連携-市民との協働を推進する-市民と行政の情報共有化を進める-情報提供の充実									•				
対象		インターネット利用者													
手段(方法)		本会議会議録のインターネット公開・市議会本会議のインターネット配信・議会専用ホームページ公開													
手法(該当番号を記入)		2		1 直営	☑ 2	一部氢	委託	□ 3	全部	8委託	□ 4	補助金	□ 5 負	担金	
意図(ねらい)		議会の情報化を進め、市民により開かれた議会を目指す。													
実施の必要性 (該当番号を記入)		1	Ø	1 自治事務	任意的事	業)	□ 2	自治	事務(義務的事業	()	□ 3 法	法定受託事務		
根拠法令·条例等															
その他実施の根拠															
始期·終期		14 年度	~	年度											
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)		市議会活動を広く市民に周知し、自治の高揚を図る。													
29	9年度実績	本会議、常任・特別	委員会会訓	養録のインターネッ	ト公開·市議会	:のインター	ーネットに	よるライブi	画像配信	言、議会専用ホー	-ムペ-	ージを公開した	達成状況	100	%
	0年度実績	本会議、常任・特別委員会会議録のインターネット公開・市議会のインターネットによるライブ画像配信、議会専用ホームページを公開した 達成状況 100								%					
単年度目標 元 元	年度計画	本会議、常任・特別	委員会会訓	義録のインターネッ	ト公開・市議会	・のインター	ーネットに	よるライブi	画像配信	言、議会専用ホー	-ムペ-	ージを公開する	達成状況	-	%
	年度実績	本会議、常任・特別	委員会会訓	義録のインターネッ	ト公開・市議会	のインター	ーネットに	よるライブi	画像配信	言、議会専用ホー	-アペ	ージを公開した	達成状況	100	%
2年	年度計画	本会議、常任・特別委員	会会議録 σ	インターネット公開・市	i議会のインター	ネットによる	ライブ画像	配信(スマホ	・タブレッ	ト含む)、議会専用	ホーム	ページを公開する	達成状況	-	%

2 事務事業の	実	施状	況(DO)								
細事業又は実施内容	施内容 目標値(年度)			29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画			
直接事業費			単位∶円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算			
事業費			, ,	3,437,718	3,408,378	3,710,000	3,641,310	4,120,000			
		国県支	山 全								
		地方債	Ππ								
財源内訳		その他									
		•	ie.	0.407.710	0.400.070	0.710.000	0.041.010	4 100 000			
± # ±	ж	一般財		3,437,718	3,408,378	3,710,000	3,641,310	4,120,000			
直接事	業	費総		3,437,718	3,408,378	3,710,000	3,641,310	4,120,000			
			員:人日数	10	10	15	10	15			
人件費:人日数 技能職員:人日数											
			員:人日数								
	費	総	額	190,000	190,000	285,000	190,000	285,000			
総事	業	費	計	3,627,718	3,598,378	3,995,000	3,831,310	4,405,000			
	30年度決算と元年度決算の比較			新元号システム改修によるの委託料の増額。							
主な増減理由 元年度・	予算	と2年度	予算の比較	議会ライブ中継インターネット配信において、スマホ・タブレットを追加したことに伴う映像配信システム使用 料の増額。							

3 事務事業に関	する自己診断(CHECK)								
事務事業遂行上の課題	議会ホームページの充実を図りながら閲覧者の増加を目指す。								
市民のニーズ・満足度									
連携事業	市ホームページ								
関連事業									
対色の立と性	下の該当番号を記入 理由等所見欄 理由等所見欄								
対象の妥当性	☑ 1 受益者は妥当である□ 2 受益者の範囲に検討余地あり								
	一 2 文価目の配面に使わぶ地のの 下の該当番号を記入 2 理由等所見欄								
	□ 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている								
市の関与の妥当性	□ 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 □ 2 末尺 他の自治体等です。各件整備によってサービスの提供が可能です。そが、まが実施している事業								
	□ 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業□ 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業								
	□ 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業								
	□ 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業								
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄								
	□ 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 □ 2 他に有効な手段を考えうる事業 ⇒ ⇒⇒⇒⇒ 下の該当番号を記入								
手段の妥当性	□ 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある								
	□ 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある								
	□ 3 民間委託等で対応しうる可能性がある								
	下の該当番号を記入 ※複数可 2								
事業費の効率性	理由等所見欄 □ 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている								
事未良の 別平は	□ 1 未務の見直し寺により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる未地がないはどのコストが準になっている ☑ 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている								
	□ 3 その他()								
	下の該当番号を記入 ※複数可 2								
	理由等所見欄								
執行体制の効率性	□ 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている ☑ 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている								
TI TWO COLUMN IT	□ 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある								
	□ 4 再任用、臨時職員で補完できる								
	□ 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている								
	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度:下の該当番号を記入								
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度:下の該当番号を記人 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している								
有効性	□ 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている								
	□ 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである								
	案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)								
事務事業実施による成果と課題	本会議ライブ中継(スマホ・タブレット含む)・録画配信・会議録のHP公開、議会HPによる情報提供等市民への一定の情報発信が 行えた。今後も適宜適切な情報を発信し、より開かれた議会を目指す。								
次年度予算への	11人に。7後0週日週別は旧刊さ元后し、より間が10人成去と口目が。								
見直し方針									
関連部課等との協議状況									
関連部課	市長公室企画広報課・総務部行政課								
	「本の該当を選択								
今後の方向性	HP掲載内容については、常に情報を更新し、分かりやすく充実した情報提供に努める。本会議のインターネット中継について、視聴者数と視聴時間を増やしていけるよう、また、市民に親しみやすい開かれた議会となるよう、より積極的に市民へり情報提供を								
	が自然と抗心時間を指でしていいるよう、また、同意に続したですい情がいた成会となるよう、よう情報がに可えている。 行っていく。								
c - 发动压 == E	THE CHECK ACTION								
5 二次評価 課長	・の 評 価(CHECK・ACTION) 下の該当番号を記入 1								
1 11 15 15 (W) A = 1	☑ 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している								
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	□ 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている								
池水の展開/ ・の負酬及	□ 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである								
	□ 4 その他() 右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼								
A44 A + 144	2年度の取り組み方針 親しみやすいホームページの作成や、適切な情報の更新を行うとともに、議会の傍聴、インターネット中継の利用等がしやすい環境づくりに努める。								
今後の方向性									
	3年度以降の展開方針 親しみやすいホームページの作成や、適切な情報の更新を行うとともに、議会の傍聴、インターネット中継の利用等がしやすい環境づくりに努める。								
	□ 下型グラン サンス・カー・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス								
部長の確認所見	議会活動の状況を市民に周知するため、議会から市民への情報発信(情報共有化)を一層推進する。アクセス件数の検証等を行								
即長の唯認別兄	いながら、より開かれた親しみやすい議会を目指す。								